

「あたたかな人間関係づくり」を基盤とした教育活動の推進 ～「自分大好き」「友達大好き」な児童の育成～

中堅教諭研修 授業研修 1回目 ～宮 主幹教諭～

経験年数10年の先生が受ける研修。文字通り、中堅教諭として求められる資質力量、これからの学校のリーダーとして期待される資質力量について自己チェックし、さらなる成長に向けた課題を明確にしていくための研修です。

授業においては、単なる教科等の学習指導法に留まらず、学校の経営の重点に迫る授業づくりが求められます。また、宮先生は学校の全て教育活動についての計画・実施・評価・改善の責任者(教務担当主幹教諭)でもあり、その授業づくりの考え方を全ての教職員に伝える立場でもあります。

今日の授業では、学級で取り組んでいる「長縄の記録」を伸ばすための取組について、子ども達自身の力の話し合いによって決めていく学級活動を行いました。

「記録を伸ばしていく」ことはもちろん、そのことを通して学級目標「仲間・団結」を達成していくことを目指し、子ども達は明確な目的をもって話し合いを進めることができていました。まさに本校が目指している「目標に向かって頑張る自分」「自分と同じように頑張っている友達」「自分の頑張りを認めてくれる友達」を目指す授業です。

友達の話の聴き方、学習に対する姿勢といった基本的な積み上げを、学びがいのある授業で活用させることによって、さらによりよい集団作りを子ども達自身で目指している姿がとても素晴らしかったです。

福岡県教育委員会の指導主事からは次のような助言を受けました。

- 「宮先生だからできる授業」から、「これならできそう」と若年教員を中心としたすべての教員に指導・支援できる実践にしていくこと。
 - 自身の授業をきっかけに、学校全体の教育活動の評価・改善を進めていくこと。
- まさにこれからの福岡県の教育を牽引する存在となることが期待されています。



聴くこと・話すことの積み上げ



教師の評価が入った学習ノート



話が聞きたくなる授業のしかけ



学級の中でのそれぞれの役割と活躍